有限会社 サイバークラフト

計測・制御分野を中心に完全受託でシステム開発

海外発注可
納期相談
企画力自信有
コスト相談
メイドインジャパン
試作可小ロット
量産対応

自社商品の消費電力モニタ「WATT-MONITOR」

業務内容 計測・制御システムで大手電気メーカーとも取引

主にマイクロプロセッサ・パソコン及び、周辺機器のソフト・ハード開発を主軸とするサイバークラフト。ファックスや業務用複合機の開発過程で使用する検査装置、2足歩行ロボットのサーボモータコントローラ等、計測・制御システムを得意分野としている。

開発のほぼすべてが、企画・開発から試作、環境試験までを行う完全オーダーメイド。顧客の仕様要望を、発想力と課題解決力を使って具現化する。「計測・制御分野で困ったことがあれば、サイバークラフトに相談し解決してもらえばいい」――そんな評判がさらにつながりを生み、今や国内大手電機メーカーとも取引を行うほどだ。

強み 高度な技術開発力で期待以上の製品を生み出す

同社の強みは、技術の専門性と充実のサポート体制にある。まず技術面の特長としてあげられるのが、ソフト・ハードの両面で設計・開発能力を有すること。「ソフトとハードは表裏一体。双方の専門技術者同士が社内でコミュニケーションを取りながら開発を進めることで、高い品質を実現できるんです」と尾崎社長は言う。

さらに設計だけにとどまらず、外部企業と連携を取りながら、量産や環境試験までサポートできるのも同社の魅力。顧客が期待する以上の製品をつくり出すために。全社員が一丸となって、この姿勢を忘れずに業務に取り組んでいる。

社風 「自由が新たな感性を生む」この考えが原動力に

同社の経営理念に「自由な発想により創造力を高める」という言葉がある。自由な感性で考えることで初めて、新たなアイデアが生まれるのだという。この考えから尾崎社長自身は営業活動に徹し、必要以上に技術開発に干渉しない。既成概念にとらわれず、技術者が集中できる開発環境――これこそが斬新なアイデアの源泉なのだろう。

自社開発 自社商品を開発し他分野へも可能性を広げたい

月に2度、自社商品開発会議を開く等、自社商品の開発にも積極的に取り組んでいる。3年前に開発した「H8SCPU基板」は、安価で汎用性が高い制御基板。デバッグの際に専門環境が不要で、試作品のシステム制御部分等に最適だ。

さらに2年前には、オフィスやラボの電気製品の消費電力を計測し、データとして集積できる「WATT-MONITOR」を発表した。

「新技術の開発や既成商品のバージョンアップを通して、コア技術の可能性を広めていきたい」と尾崎社長。新たな産業分野との連携にも強い意欲を見せる。

「H8S CPU基板」

COMPANY PROFILE 有限会社サイバークラフト

大阪23

当社の歴史

12年前に独立した当初は、ほとんど仕事がない状態。一つひとつの案件に全力を注ぎ、お客様の期待を超えるものづくりを心掛けてきました。今の会社は、コツコツと少しずつ信頼を積み重ねてきた土台の上に立っているんです。今後も決してこの姿勢を変えることなく、お客様の要望を形にしていきたいですね。

お客様の期待を超える製品をつくること、
それがこの仕事の醍醐味だと思います。

代表取締役 尾崎 教仁さん

■主な事業内容
マイクロプロセッサ・パソコン及び、周辺機器のソフト・ハード受託開発 等

■主な取引先（納入先）
大手電機メーカー、計測器メーカー 等

住　所／〒572-0086
寝屋川市松屋町20-33
グランドリヴィエール5F
TEL／072-802-5220
FAX／072-802-5221
創　業／平成11年7月
設　立／平成11年6月
資本金／1,000万円
従業員／6名

http://www.cycraft.co.jp/